



石原橋下の釣人 Fishing under the Ishihara bridge ...

© photo by Isao Yoshida



イマジン ローターリー

RI会長 ジェニファー E. ジョーンズ
 第2570地区ガバナー 村田 貴紀
 第3グループガバナー補佐 白井 威

地域と世界でつながる力を磨き奉仕を実践しよう!

第3071例会 2023. 6. 28

— 親睦活動月間 —

天候曇 (NO. 59-52)

会長 矢島高明 幹事 市川 昭

例会日 水曜日(12:30~13:30) 当番 吉田(健)君、矢島(巖)君

例会場: ホテル・ヘリテージ飯能sta.

☎ (042) 975-1313 ☎ 357-0038 飯能市仲町11-21

事務局: 飯能商工会議所内 ☎ 357-0032 飯能市本町1-7

☎ (042) 973-1661 FAX (042) 973-1662

http://www.hanno-rc.org/ E-mail: hannorc@hanno.jp

- ・点鐘 矢島高明会長
- ・ソング 手に手つないで

【会長報告】

一昨年12/1「年次総会」で第59代会長のご承認を賜り、昨年7月「第3020例会」が最初の例会でした。本日が「第3071例会」。52週のうち34回、祝日週振替等の休み以外は全て例会を実施することが出来ました。18名の講師による卓話では当会員の中にも務めて頂いた方がいらっしゃいます。ご協力に感謝申し上げます。就任時、コロナの蔓延が収まらない中で計画も悩みましたが、「会長・幹事・SAA」の頭文字を取って「KKSの会」として会合を毎月行い、LINE交換しながら一年間やってきました。そして会員皆様のご協力により無事事業計画が全て出来たものと思います。さまざまな思い出を語るわけにもいきませんので「年度報告書」をお読み頂ければと思います。

幹事、SAAはじめ理事、委員長の方々と密に連携を取りながら、RCの目的である「奉仕と親睦」の活動を行う中で会員皆様がRCの魅力を最大限に感じて頂けるよう私なりに努め、何とか無事全ての計画を実施することが出来ました。飯能RC第59代会長として、多くの皆様方にご理解ご協力を賜り、任期を終えることが出来ましたこと、深く感謝申し上げます。誠に有難うございました。

【幹事報告】

日高RC40周年記念式典のDVDを配付。一年間皆様方のご協力に感謝申し上げます。

【委員会報告】

◎次年度幹事 神田君
 7/5第2回理事会。例会場合め、5階の会場となります。

【出席報告】無届欠席4・MUなし 細田(吉)出席向上委員

会員数		当日	
全数	対象	出席数	出席率
73名	5名	53名	72.60%

【SAA報告】

川口副SAA

- ・矢島会長、市川幹事、大崎SAA、執行部の皆さん、一年間お疲れ様でした。大変充実したクラブ運営に努められクラブの発展に寄与されました事、感謝致します。一年間有難うございました。 田辺君、高橋君
 - ・短い間でしたがお世話になりました。また戻れる日が来ましたら入会したいと思います。一時退会しますがこれからもよろしくお願ひします。 五十嵐君
 - ・一年間、皆様のご協力により運営出来ました事、感謝申し上げます。有難うございました。 矢島会長、市川幹事 森副会長、大崎SAA、馬場会長エレクト
- 本日計12,000円、累計額967,000円。
 ◎5日例会当番は吉田(武)、山川会員です。

・閉会点鐘 矢島会長

【バッジ引継式】



＝第59期 第3回クラブ協議会(2日目)＝

◎吉島一良会計

3つの会計のうち本会計は、当初見込みの2100万円強の収入、支出2100万円弱で、単年度の通常収支は+47万円。ただし85万円を周年事業に積み立てるので38万円減となり、前年度繰越金本会計572万円から38万円減の、534万円を見込んでいます。



周年事業積立金は、前年度末337万円で85万円振り替えましたので422万円。財政調整積立金については、普通預金の利息が乗るだけで400万円と動きはほぼありません。3つを合計して前年度1309万円から1356万円になる見込みです。3会計とも通帳で管理しています。よろしくお願ひ致します。

◎大野泰規プログラム委員長

吉田行男、大津力、秦誠委員と担当。各委員会のご協力の下、スムーズに進行出来たこと御礼申し上げます。有難うございました。

◎加藤義明職業奉仕委員長

細田伴次郎、半田武、木川泰宏、(途中退会)大嶋研一委員と担当。第1例会の「四つのテスト」は6・7月、一部でマスクを外して斉唱するところまでやっと戻りました。声を出し、自分や人様の声を聴くことは心に残っていくものだと思えて感じました。10月、飯能JC加涌章吾理事長の卓話。若いエネルギーを感じた良い例会でした。2月、入会3年未満の会員を対象とした炉辺会談をクラブ戦略と情報の皆さんと共催。充実した会となりました。一年間有難うございました。



◎市川幹事(福島毅社会奉仕委員長代行)

委員会予算より団体へ寄付金「(社)埼玉県共同募金飯能支会」「飯能市立図書館」、協賛金「西川材フェア」「奥むさし駅伝大会実行委員会」、会費「飯能市社会福祉協議会特別会員」を拠出。青少年奉仕と協力して2/5(日)「飯能RCカップせせらぎ杯中学生卓球大会」を開催。新型コロナの影響で遅延となっていた「飯能RCカップ少年野球大会」も5/20(土)より開催。卓話を同仁学院・関根歩氏より頂戴し、後日、複数の方から「同仁学院後援会」にご協力を頂きました。



◎森田美明環境保全委員長

2つの事業を実施。4/26(水)飯能市長応接室を会長幹事と訪問、飯能市の小・中学生の環境教育のための寄付金10万円を贈呈。RCの皆様によるしつと感謝の言葉を頂きました。5/28(日)「飯能新緑ツーデーマーチ」10km参加15名。終了後に懇親会も行い、有意義な楽しい一日でした。



◎伊澤健司国際奉仕委員長

和泉由起夫、町田誠一、佐々木翔委員と担当。継続事業である駿河台大学留学生日本語スピーチコンテストへの参加・協力がコロナ禍により出来ず、入賞者による卓話も行われませんでした。2/1 飯能市国際交流協会・中里明宏会長の卓話。8/6 同会主催の「外国人による日本語スピーチ発表会」において飯能RCより参加賞を進呈。外国籍の方の日本語能力の向上、相互研鑽を目的としたもので、この発表会を通じて日本文化と飯能市への理解、また相互理解が深まるように行われています。このような国際交流団体とのご縁を今後に繋げていけたらと思っています。国際大会へのクラブからの参加はありませんでした。感染症のため十分な委員会活動が出来なかったことを反省しています。会長はじめ委員各位のご支援、会員皆様のご協力に感謝致します。



◎前島宏之会員増強委員長

内沼博史、鈴木勝彦委員と担当。コロナ禍の厳しい経済状況、世界情勢も悪化する中、矢島年度の「親睦」をテーマに増強を目指しました。お蔭様で目標5名を達成することが出来ました。退会防止にも懸命に努めましたが退会者が非常に多く、実質、会員減となりました。新入会員5名は皆様のご協力によるもので



感謝しております。増強については次年度に申し送りしたいと思っております。一年間お世話になりました。有難うございました。



◎大附富義会員選考委員

(吉田武明委員長代行)

会員増強委員会から推薦された入会候補者を、職業分類委員会と密接な連携を取って慎重に審査、結果を理事会に報告し、吉野、志岐、岩泉、皆川、田中会員の5名の入会を頂きました。有難うございました。

◎山川荘太郎職業分類委員長

小川晃男委員と担当。年度初めに職業分類調査をして充填・未充填の分類表を作成しました。コロナ禍も収まりつつあり、対面で話せるようになって参りましたので、職業分類委員会は、会員増強の前島委員長、会員選考の吉田(武)委員長とワンチームとなって協力することが出来ました。矢島会長には温かい心もちクラブ運営を的確にされました。一年間大変ご苦勞様でした。御礼申し上げます。



◎都築敏夫会報・広報委員長

吉澤文男、坂本厚、皆川豪委員と担当。会報編集ではRCの楽しさを伝えるように心掛けました。特に写真には工夫をしたつもりです。吉田(行)会員制作のゆるキャラ「笑顔の紳士君」を時々使用し、やわらかい雰囲気が出せたかなと思います。大附会員はじめ多くの方のご協力で(株)椿本チェイン・長(おさ)相談役の卓話を実施。青少年奉仕委員会との連携で活動に広がりが見られたと思います。各委員会のご協力とFBによる情報提供を行いました。広報でご協力頂いた「文化新聞」が6月末で休刊となり、大変残念に思います。一年間ご協力を頂き有難うございました。



◎川口 浩雑誌委員

神田敬文、鈴木康弘委員と持ち回りで「ロータリーの友」の紹介をしました。5月なら「青少年月間」、6月なら「親睦活動月間」と、それに相応しい記事を紹介するよう努めました。市内19か所の図書館、行政センターほか、今年度から駿河台大学メディアセンターにも配付。一年間お世話になりました。



◎島田秀和ロータリー財団委員長

小谷野正弘委員と担当。委員会の役割は、地区補助金の申請および獲得、11月の卓話例会の開催、個人寄付(ベネファクター、ポールハリスフェロー)を募ることの3点。補助金は14万円程獲得出来ましたので青少年奉仕委員会の卓球大会に利用しました。卓話は地区役員ではなく、クラブで一番勉強されている田辺バスト会長にお願いしました。個人寄付は矢島高明、細田伴次郎、田辺實会員より頂戴しました。一年間有難うございました。



◎市川 昭幹事(大野正幸米山記念奨学委員長代行)

間邊元幸委員と担当。奨学生の受け入れは無し。新井景三、吉島一良会員より、それぞれ3回目の特別寄付を頂戴しました。

◎矢島会長より補足説明

五十嵐会員の退会についてはタイムラグがあり、クラブ定款第12条第8節に従い、書面で各理事に通知、受理という経緯がありました。

◎五十嵐正則会員ご挨拶

急な退会に対応して頂き申し訳ありませんでした。長期治療が必要な家族のため、一時退会させて頂きます。全員が元気になり、クラブからもOKが出れば戻ってきたいと思っておりますので、今後共々長くよろしくお願ひします。

